CG-WLCB11V3

トラブル解決 Q&A

PN Y613-03407-03 Rev. A

添付マニュアルのご紹介

本製品には、次のマニュアルが添付されています。
本製品の各マニュアルをよくお読みになり、本製品を正しくお使いください。

●はじめにお読みください（付属：紙マニュアル）

安全にお使いいただくためのご注意や、添付品の内容、各部の名称と機能、サポートに関する情報などを説明しています。
本製品をお使いになる前に必ずお読みになり、正しくお使いください。

●クイック設定ガイド（付属：紙マニュアル）

本製品の専用ソフトウェアのインストールについて説明しています。本製品の導入時にお読みください。

●詳細設定ガイド(ユーティリティーディスク収録：PDF マニュアル）

セキュリティー設定など、本製品の詳細な機能説明や設定方法などを説明しています。

●トラブル解決 Q&A （ユーティリティーディスク収録：PDF マニュアル・本書）

本製品のトラブルシューティングを説明しています。必要に応じてご覧ください。

セット商品の場合は「はじめにお読みください」「クイック設定ガイド」は付属しておりません。「お使いの手引き」に同様の内容が記載されておりますので、「お使いの手引き」をご覧ください。

はじめに

このたびは、「CG-WLCB11V3」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。本書は本製品を正しくご利用いただくための手引きです。必要なときにいつでも参照していただけるように、大切に保管してください。

コレガ製品に関する最新情報（ファームウェアのバージョンアップ情報など）は、弊社のホームページでお知らせいたします。

http://www.corega.co.jp/

本書の読み方

本書で使用している記号や表記には、次のような意味があります。

●記号について

注意	操作中に気を付けていただきたい内容です。必ずお読みください。
メモ	補足事項や、参考となる情報を説明しています。

●表記について

本製品	CG-WLCB11V3を指します。

●イラスト、画面について

本文中に記載のイラストや画面は、実際と多少異なることがあります。

●正式名称について

本書で使用しているソフトウェア名の正式名称は以下のとおりです。

・Windows®の正式名称は、Microsoft® Windows® Operating Systemです。
・Windows® XPは、Microsoft® Windows® XP Home Edition operating systemおよびMicrosoft® Windows® XP Professional operating systemの略です。
・Windows® 2000は、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating systemの略です。
・Windows® Meは、Microsoft® Windows® Millennium Edition operating systemの略です。
・Windows® 98SEは、Microsoft® Windows® 98 Second Edition operating systemの略です。

目　次

トラブルシューティング

■本製品用ソフトウェアのインストールができない

インストール完了後、ドライバーが正しくインストールされていることを確認します。

・ソフトウェアのインストール方法は、付属の「クイック設定ガイド」または「お使いの手引き」をご覧ください。
・最新のソフトウェアは、弊社ホームページで提供しています。

●本製品に対応の機種、OS をお使いですか？

本製品は、次のパソコン、オペレーティングシステム（OS）に対応しています。本製品を取り付けるパソコンが以下の条件を満たしているか確認してください。

対応パソコン	・CardBus対応のPCカードスロット(PCMCIA TYPE Ⅱ)を搭載している ・CD-ROM ドライブが装備されている ・PC/AT 互換機、または PC98-NX（NEC 社製）
対応オペレーティングシステム	・Windows 98 Second Edition ・Windows Me ・Windows 2000 ・Windows XP Professional(32bit)/Home Edition

●インストール権限のあるユーザーですか？

Windows XP や Windows 2000 では、「コンピュータの管理者」や「Administrator」権限を持つユーザーでないと、ソフトウェアのインストールやネットワークの設定ができないことがあります。

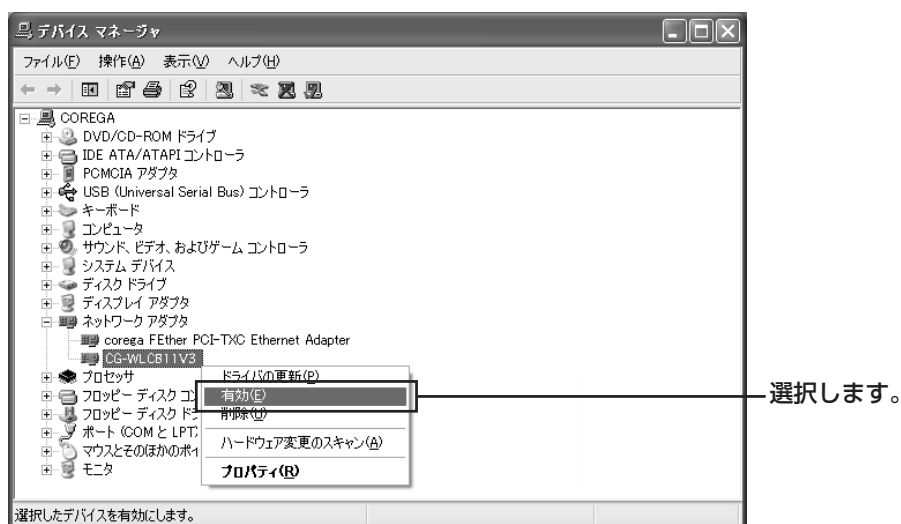
●「マイコンピュータ」に CD-ROM ドライブが表示されていて、使える状態になっていますか？

使用できない状態の場合は、パソコンメーカーにお問い合わせください。

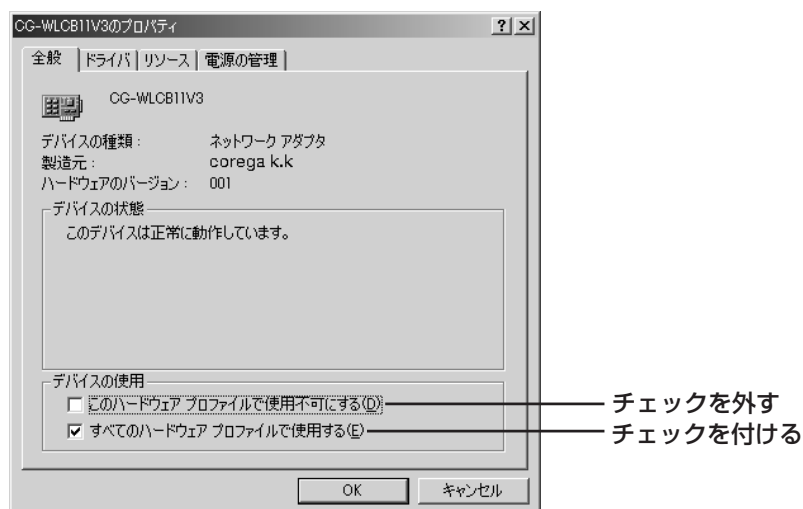
■「デバイスマネージャ」で「×」が付く

「デバイスマネージャ」の「CG-WLCB11V3」のアイコンに「×」マークが付いているときは、本製品が「使用不可」または「無効」に設定されています。
次の手順で、本製品を使用できるように設定してください

● Windows XP/2000 の場合

1 「デバイスマネージャ」の「ネットワークアダプタ」をダブルクリックし、その下に表示される「CG-WLCB11V3」またはご使用のバススロットを右クリックして「有効」を選択してください。

● Windows Me/98SE の場合

1 「デバイスマネージャ」の「CG-WLCB11V3」をクリックして選択（反転表示）し、「プロパティ」をクリックしてください。
「全般」タブが表示されます。

2 「このハードウェアプロファイルで使用不可にする」のチェックを外し、「すべてのハードウェアプロファイルで使用する」にチェックを付けます。

3 「OK」をクリックします。

■本製品用ソフトウェアをインストールする前にカードを取り付けてしまった

パソコンに本製品の情報の一部がインストールされてしまい、挿し直しても正常にソフトウェアがインストールされなくなってしまいます。その場合は「デバイスマネージャ」に「?」がついて「イーサネットコントローラー」と表示されますので、右クリックし、「削除」を選択します。
本製品を取り外した後、無線LAN設定ユーティリティー（ユーティリティーディスク収録）をインストールしなおしてください。

■ユーティリティーに「設定」「高度な設定」「設定ファイル」「AP検索」タブが表示されない

●Windowsでワイヤレスネットワークが構成されていませんか？（Windows XPのみ）

Windows XPは無線接続する機能を標準で搭載しております。この機能が有効になっていた場合、本製品のユーティリティーが起動しなくなります。
※工場出荷時の設定ではこの機能は無効になっています。

以下の手順で設定を解除してください。

1 「スタート」－「コントロールパネル」をクリックします。

2 「ワイヤレスネットワーク接続のプロパティ」の「ワイヤレスネットワーク」タブをクリックします。

3 「Windows を使ってワイヤレスネットワーク設定を構成する」のチェックマークを外し、「OK」をクリックします。

4 本製品のユーティリティーが起動するようになります。

■通信ができない

● CardBus 対応の PC カードスロットにセットしていますか？

PC カードタイプの場合、本製品をセットしている PC カードスロットが、CardBus に対応しているか確認してください。CardBus非対応のPCカードスロットに本製品をセットしても、本製品は動作しません。無理に差し込もうとすると、本製品や PC カードスロットを破損する恐れがありますので、ご注意ください。

●本製品は正しく取り付けられていますか？

パソコンのPC カードスロットに本製品がきちんと挿し込まれているか再確認してください。パソコンの電源が入っている状態で「Power LED」が点灯していれば正しく取り付けられています。

●パソコンに別の LAN アダプターが取り付けられていませんか？

本製品とは別に LAN カードが取り付けられている場合は本製品での通信ができない場合があります。パソコンから取り外すか、「デバイスマネージャ」で「無効」にしてください。詳しくはパソコンメーカーにお問い合わせください。弊社では 1 台のパソコンに LAN アダプターが 2 つ以上搭載した場合の動作保証はしておりません。

●本製品用ソフトウェア（無線LAN設定ユーティリティー）はインストールされていますか？

本製品は専用のソフトウェアをインストールして動作します。付属の「クイック設定ガイド」または「お使いの手引き」を参照し、ソフトウェアをインストールしてください。

●ネットワークの設定は済んでいますか？

PDF マニュアル「詳細設定ガイド」「PART2　無線 LAN の設定をしよう」を参照し、設定してください。

●セキュリティーが正しく設定されていますか？

本製品には ESSID、WEP、WPA といったセキュリティー機能を搭載しています。通信相手にセキュリティーがすでに設定されている場合は、本製品にも同じ設定をする必要があります。設定方法は、PDFマニュアル「詳細設定ガイド」の「PART2　無線LANの設定をしよう」「セキュリティーの設定をしよう」で紹介しておりますので、正しく設定されているか確認してください。

● ESSID が検索できますか？

本製品は通信可能な ESSID を検索します。アクセスポイント側に検索されないような機能（ステルス AP）が設定されている場合は通信ができません。その場合は設定されている ESSID を手動で入力してください。設定方法は、PDF マニュアル「詳細設定ガイド」の「PART2　無線 LAN の設定をしよう」「ESSID を変更する」をご覧ください。

●ウィルス駆除ソフト、ファイアーウォールはインストールされていませんか？

ご使用のパソコンにウィルス駆除ソフトやファイアーウォールソフト等がインストールされている場合は、本製品の通信をブロックしている場合があります。

■より安定した通信をするには

●相手側の無線 LAN 機器との距離を近づける
●相手側の無線 LAN 機器との間に障害物を置かない
●金属製のラックなどに無線 LAN 機器を設置しない

通信速度が遅い、通信が途切れるような場合は、まず各機器の距離を近付けて試してください。また、相手側機器との間に、壁や床、金属製の家具などがあると、通信に影響することがあります。

●電子レンジや医療機器から離して使用する

電子レンジは無線LANの大敵です。電子レンジが調理に使う電磁波と、無線LANが使用する周波数が近いため影響が出てしまいます。また、医療機器には電磁妨害によって生命の危険が発生する可能性があります。十分な距離をとってお使いください。

●パソコンの向きを変えてみる

パソコンの向きを変えてみると本製品のアンテナの向きも変わって、電波が入りやすくなることもあります。

●設定を変更してみる

Ad-Hoc モードのときは、チャンネルを変更すると通信が安定することがあります。このほかネットワークの設定変更も試してください。

■通信速度が遅い

●通信相手機器との距離を確認してください。

通信相手側機器との距離によって、通信速度が大きく変わることがあります。

●電子レンジを使用していませんか？

電子レンジで使用される電磁波は、無線LANで使用される周波数に近いので、無線LANに影響を与えることがあります。

●無線を利用した家電を使っていませんか？

2.4GHz の無線を使用した家電（液晶テレビやオーディオ機器など）は無線 LAN で使用される周波数に近いので、無線 LAN に影響を与えることがあります。

●複数台のパソコンで、無線 LAN を使っていませんか？

無線LANで接続されているパソコンが多くなると、それぞれの通信速度が遅くなります。アクセスポイントに接続するパソコンの台数を減らしてみてください。

■「マイネットワーク」に他のパソコンが表示されない

「マイネットワーク」の「ローカルネットワーク」に他のパソコンが表示されない場合は、現在設定中のパソコンが属している「ワークグループ」または「ドメイン」と一致していない可能性があります。次の手順で設定を確認してください。企業内で使用している場合は設定内容をネットワーク管理者に確認してください。

● Windows XPの場合

1 「スタート」－「マイコンピュータ」の順にクリックします。
2 画面左の「システムのタスク」にある「システム情報を表示する」をクリックします。
　「システムのプロパティ」が表示されます。
3 「コンピュータ名」をダブルクリックして、「変更」をクリックします。
4 「ワークグループ」または「ドメイン」が正しく設定されているか確認します。

● Windows 2000の場合

1 デスクトップの「マイコンピュータ」を右クリックします。
2 「ネットワークID」タブをクリックして、「プロパティ」をクリックします。
3 「ワークグループ」または「ドメイン」が正しく設定されているか確認します。

● Windows Me/98SEの場合

1 「スタート」－「設定」－「コントロールパネル」の順にクリックします。
2 「ネットワーク」をダブルクリックします。
3 「識別情報」タブをクリックします。「ワークグループ」または「ドメイン」が正しく設定されているか確認します。

■ホットスポットサービスを利用するには？

ホットスポットのサービス提供形態はさまざまで、無料で公開されているもの、会員制で手続きが必要なものなどがあります。
「DHCPを使う」「ESSIDはANYまたは空欄」が一般的な設定です。詳しくはホットスポット管理者などにお問い合わせください。

不特定多数に向けてサービスされている「ホットスポット」は、便利な反面、セキュリティー上の問題も考えられます。次のような方法で対応してください。詳しくは、Windows、各ソフトウェアのマニュアルやヘルプをご覧ください。

・ファイルやフォルダの共有をしないようにする
・ファイルやフォルダにパスワード設定する
・ウイルス検出ソフトやファイアウォールソフトを組み合わせて使う

■最新のドライバーやユーティリティーを入手したい

改良のなどのために予告なく、本製品のドライバーやユーティリティーのバージョンアップ、パッチレベルアップを行うことがあります。
最新の情報は、コレガのホームページから入手することができます。

コレガホームページ　　http://www.corega.co.jp/

おことわり

・本書は、株式会社コレガが作成したもので、全ての権利を弊社が保有しています。弊社に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。
・予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますがご了承ください。
・改良のため製品の仕様を予告なく変更することがありますがご了承ください。
・本製品の仕様またはそのご使用により発生した損害については、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

corega は、株式会社コレガの登録商標です。
Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
その他、この文書に掲載しているソフトウェアおよび周辺機器の名称は各メーカーの商標または登録商標です。

2004 年 5 月　Rev.A　初版